○Materials for the distribution of lichens in Japan (7) 地衣類分布資料 (7)

○**Parmelia hayachinensis** Kurok. This species is known only from the type locality, Mt. Hayachine in northern Honshu. It is closely related to *P. galbina* (L.) Ach., *P. metarevoluta* Asah., and *P. obsessa* Ach. as discussed by the author (Journ. Jap. Bot. **43**: 350-352. 1968). The distribution and probable mode of speciation of these four species were also discussed by the author (ibid.).

In a specimen of *Parmelia* collected on Miyake Island, sphaeroidal cells, characteristics of four species mentioned above, were observed and galbinic acid was demonstrated with the ordinary crystal tests. In addition, typical pustules are present of the upper surface of the lobes of this specimen. Therefore, the specimen can be identified with *P. hayachinensis*.

Specimen examined. En route from Tairo-ike to Usuki, Miyake Island, Izu Islands, S. Kurokawa 73013 (TNS). (Syo KUROKAWA)

Parmelia hayachinensis (ハヤチネウメノキゴケ) は *P. galbina* (チョロギウメノキゴケ), *P. metarevoluta* (コフキチョロギウメノキゴケ) およびアメリカ産の *P. obsessa* と近縁であり, これら4種の分布や種分化の様式などについては既に著者が見解を述べている (本誌 **43**: 350-352, 1968)。

著者がかつて三宅島で採集した1標本は, パスチュールをつけ, ガルビン酸が検出され, チョロギ細胞が観察されるので, 本種と同定される。これは本種の第2の産地である。 (黒川 逍)

□豊田武司 (編): **小笠原植物図譜** 24×12 cm, 396 pp. 1981. アボック社。上装版7,500円, 並装版2,900円 豊田氏は東京営林局の職員として小笠原に数年勤務した際, 余暇に小笠原植物の写生図を画いていた。林業試験場に移った後も調査で小笠原を訪れる機会にめぐまれ, 図を書きつづけてきた。本書はそれが基礎となって作られたもので, 編者となっていても, 内容の大部分は氏によって作られたものである。写真と図を合せて240種の植物が扱われている。図にはもっと花や果実の拡大図や解剖図があるとよかったと思うが, 宮内勝氏の美しい写真がその不足を補っている。主に固有種を中心に (固有種, 124, 広分布種62, 帰化種49) まとめられているのは, 豊田氏の仕事の重点がそこにあったためであるが, 小笠原を訪れる一般の人には, 海岸林を構成するハスノハギリやモモタマナといった広分布種の方が目につきやすい。これらは本の後半に小さく扱われているにすぎないのは, この本を利用する一般の人には不便であろう。しかし, 小笠原の固有種がまとまって図解されたことや, 島での呼び名を記録していること

は貴重である。私は本書の作製にあたって，学名や文章の字句の訂正は行ったが，豊田氏の文の内容にまではふれなかった。文の中で近縁種の見解には無理があると思う。小笠原植物の類縁関係は，種の進化と関係して興味ある問題であるが，それには充分な基礎的研究の裏づけが必要である。上装版には図の解説の後に植物分布，植物相，小笠原植物の研究史など11項目のものが75頁に収められている。並装版にはこのうち3項目が除かれている。内容があまり異ならないのに価格が著しく異なるのは，並装版は野外で使い捨てできるように配慮したものだという。金井弘夫氏の日本地名索引や本書の出版など，地味な仕事を取り上げて世に出すことに努めているアボック社の熱意に敬意を表したい。

（山崎　敬）

正　誤　Errata

	頁(Page)	行(Line)	誤(For)	正(Read)
Vol. 56 No. 10	313	2	Minamiiwoto	Minami-iwoto
	313	7	novelities	novelties
	313	28	is consisted	consists of
	314	4	prepipices	precipices
	314	9	Hakkaido	Hokkaido
	314	12	islamd	island
	314	15	conpulsory	compulsory
	314	20	post graduate	postgraduate
	314	23	trodded	trodden
	315	4	shoued	should
	317	8	finsraising	fins raising
	319	30	Ohwi	Ohwi O-1, T-1
	321	11	ホソバヤロード	シマモクセイ
	322	16	*Cyperug*	*Cyperus*
No. 11	335	7	monhphylli	monophylli
	335	16	fiavescens	flavescens
	335	18	basim	basin
	339	12	medialy	medially
	339	12	distaly	distally
	346	19	Sporangiia	Sporangia
	346	19	minota	minora
	358	legend	佐藤博喜	佐藤広喜
	364	30	atae	latae
No. 12	Contents	19	Hiroshi Ohashi	Hiroyoshi Ohashi
	392	12	Hein	Heine
	392	19	Hein	Heine
	392	25	Hein	Heine